

地域の会前回定例会以降の動き

令和6年9月4日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

(1) 8月9日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- 7号機の健全性確認作業のうち、①復水器真空上昇、②制御棒引抜、③原子炉昇圧について操作手順や作業の目的について説明を受けました。
- 代替原子炉補機冷却系や能登半島地震での地盤隆起を想定した海水取水訓練の説明を受けるとともに、現場で代替熱交換器車、注水接続口取水ポイント等を確認しました。
- 6号機廃棄物処理建屋の水たまりについて、原因の調査状況の説明を受けました。

2 新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会

8月23日、令和6年度第3回技術委員会を開催し、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策について、原子力規制庁から説明を受け、質疑を行いました。また、これまでの議論をとりまとめた報告書の素案を提示しました。今後は報告書のとりまとめについて議論することとしています。

※ 委員会資料は次のホームページに掲載しています。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/genshiryoku/gijyututop.html>

3 原子力災害を想定した航空避難訓練・船舶避難訓練を実施

8月24日、原子力災害時における対応力の向上を図るため、原子力防災訓練の個別訓練として航空機避難訓練・船舶避難訓練を実施しました。

<参加機関>

県、柏崎市、陸上自衛隊、海上自衛隊、第九管区海上保安本部など 計160名
参加住民 計40名（柏崎市）

< 訓練内容 >

| 訓練項目 | | 行程 | 内容 |
|---------|-------|-----------------|---------------------------------|
| 航空機避難訓練 | (1)※1 | 鯖石川改修記念公園 → 柏崎港 | 陸上自衛隊航空機UH60JA による住民避難訓練 |
| 船舶避難訓練 | | 柏崎港 → 直江津港 | 海上自衛隊「多用途支援艦ひうち」による住民避難訓練 |
| | (2)※2 | 高浜漁港 → 寺泊港 | 第九管区海上保安本部「巡視船やひこ」と搭載艇による住民避難訓練 |

※1 航空機と船舶を連動した住民避難訓練を実施

※2 柏崎市職員が住民役として避難を実施



鯖石川改修記念公園での航空機搭乗の様子



柏崎港での船舶乗船の様子

4 新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議

9月3日、第81回評価会議を開催し、令和5年度の環境放射線監視調査結果及び温排水等漁業調査結果について評価していただきました。

[各調査結果の評価 (概要)]

- ・ 環境放射線監視調査結果
柏崎刈羽原子力発電所からの周辺環境への影響は無視できる。
- ・ 温排水等漁業調査結果
過去と比較して特異な傾向は認められなかった。

※ 会議資料は下記ホームページアドレスに掲載

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/genshiryoku/81hyoukakaigikekka.html>

5 その他

8月30日：報道発表[原子力災害を想定した学校等における児童の保護者への引渡し訓練を実施します]